

地域の名店が稲田中学校生徒の昼食をバージョンアップ！
「うなぎごはん」で地域を元気にプロジェクト

7月11日（金） 午前10時30分～午後1時

子ども達の元気は、地域の元気！
市内に立地する「うなぎ量深」から、笠間市立稲田中学校（校長：安蔵 明弘）の生徒たちへの無償提供の申し出を受け、暑さを吹き飛ばす国産うなぎの「うなぎすくい体験」と「うなぎごはん」の提供を行います。
栄養、食育、そして地域を元気にしたいという思いから、地域の事業者と学校が連携して実施する取り組みとなりますので、ぜひ当日の取材についてご検討をお願いします。

1. 日 時

7月11日（金）
午前10時30分～ うなぎすくい体験（中学校1年生・3年生）
午前10時55分～ うなぎすくい体験（中学校2年生）
午後12時30分～ 「うなぎごはん」の提供（全生徒・全教職員）
2. 場 所

稲田中学校（笠間市稲田2145-3）
3. 内 容

うなぎ量深により、店主の説明から、実際のうなぎを見て、触れて、食べる体験メニューを、子どもたちに無償提供します。

うなぎ量深（りょうしん）	笠間市立稲田中学校
1. 所在地 笠間市笠間1253-3 2. 代 表 馬場 万作（ばば ばんさく） 3. 概 要 佐白山から湧き出る天然地下水に国産鰻を泳がせるなど素材を大切にする鰻の名店。コロナ禍での医療従事者への鰻丼の提供など、地域貢献策を積極的に展開しています。	1. 所在地 笠間市稲田2145-3 2. 校 長 安蔵 明弘（あんぞう あきひろ） 3. 概 要 自ら学び 自ら考え 心豊かで活力に満ちたたくましい生徒の育成を目標として、100名の生徒が在籍し、来年で創立80年目を迎えます。